

## USPTO、出願受領時に「Welcome Letter」を送付するサービスを開始

2023年8月14日  
JETRO NY 知的財産部  
蛭田、福岡

USPTO は、出願・審査のプロセスや USPTO が提供する各種サービスを紹介するための「Welcome Letter」を出願の受領時に送付するサービスを開始したと8月10日付のプレスリリース<sup>1</sup>で発表した。

Welcome Letter は、新規に提出された特許・商標出願に対して出願の受領書とともに電子的または郵送で送付される。

USPTO が紹介したデータによると、女性の発明者は審査官から拒絶理由通知を受領した場合に、その後に審査官とのインタビューの機会等も経て出願を補正等する機会があるにもかかわらず、出願プロセスを継続する割合が男性の発明者に比べて低いと指摘されている。そのため、USPTO は権利取得までのプロセスを出願人によく知ってもらうことが重要と説明している。

Welcome Letter において案内されている主な内容は以下のとおり<sup>2</sup>。

- 特許・商標の重要性、出願・審査・権利維持のプロセスやヒント、権利の活用方法や権利侵害への対処等を説明する基礎ページの案内
- 特許出願の各段階における問い合わせ先や商標に関する問い合わせのワンストップ窓口（Trademark Assistance Center）の案内
- 小規模・極小規模事業者向けの料金軽減の案内
- 発明者やクリエイターが持つアイデアによって取得できる可能性のある権利を特定するツール（IP Identifier<sup>3</sup>）の案内
- 弁護士等の専門家に相談する資金がない出願人向けの無料サービスの案内
- スタートアップ、起業家等を対象とした各種プログラムの案内

USPTO の Vidal 長官は「Welcome Letter を送付することで、出願人に USPTO における出願や審査のプロセスについてよく知ってもらいたい。発明者等が知的財産を保護することや新しいビジネスを立ち上げることを通じて、米国経済を前進させたい」と発言している。

（以上）

---

<sup>1</sup> New USPTO “Welcome Letter” seeks to demystify patent and trademark process early on by providing applicants helpful information on free trainings, resources

<sup>2</sup> （特許）<https://www.uspto.gov/sites/default/files/documents/patents-welcome-letter.pdf>

（商標）<https://www.uspto.gov/sites/default/files/documents/tm-trademarks-welcome-letter.pdf>

<sup>3</sup> <https://ipidentifier.uspto.gov/#/identifier/welcome>